

# 重度だってケアホーム！

～重症心身障害や医療的ケアが必要な人たちの地域での暮らし方～

医療ニーズの高い重症心身障がい児者の生活の場として、地域のケアホームが少しずつ広がっていきます。これまでの在宅か施設入所かという2つの選択肢から、第3の生活の場としてのケアホームでの暮らしがどのように展開しているのか、全国のケアホームを訪ね歩いた調査報告です。

日 時：3月26日（土）午後2時～3時30分（開場1時30分）

会 場：みどり市笠懸公民館 交流ホール（みどり市笠懸町阿左美1581-1）

講 師：下川和洋氏（NPO法人地域ケアさぼりと研究所理事）

参加費：無料

東北地方太平洋沖地震の影響で  
中止になりました



## 講師紹介：下川和洋氏

東京都立八王子東特別支援学校教員。NPO法人地域ケアさぼりと研究所理事。

初任地である村山養護学校に赴任以来、重い障がいのある児童生徒たちの教育に携わる。その後、訪問学級の担任をする中で、医療的ケアの問題に深くかかわることになり、学校教育における医療的ケアの定着に尽力。2007年には支援学校卒業後の豊かな地域生活を保障するために「地域ケアさぼりと研究所」を設立。地域の福祉関係、医療関係者を対象とした研修会の開催など、多方面にわたって活躍されています。

HPアドレス <http://homepage3.nifty.com/kazu-page/>

※会場内に看護師が待機しますので、医療的ケアの必要な方も会場に入って下さい。一緒に会場内に入ることが難しいお子さんについては、事前に障害者相談支援センター希望の家 担当：米田（まいた）TEL0277-32-6222 までご相談ください。

主 催：みどり市障害者地域自立支援協議会

問い合わせ：みどり市社会福祉課（☎0277-76-0975）